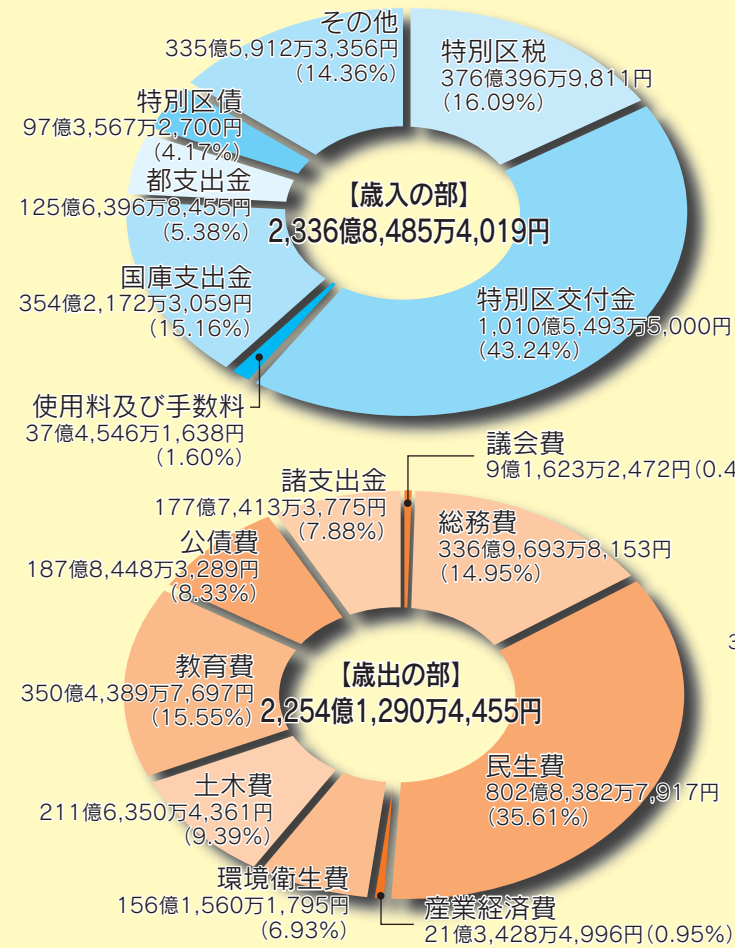
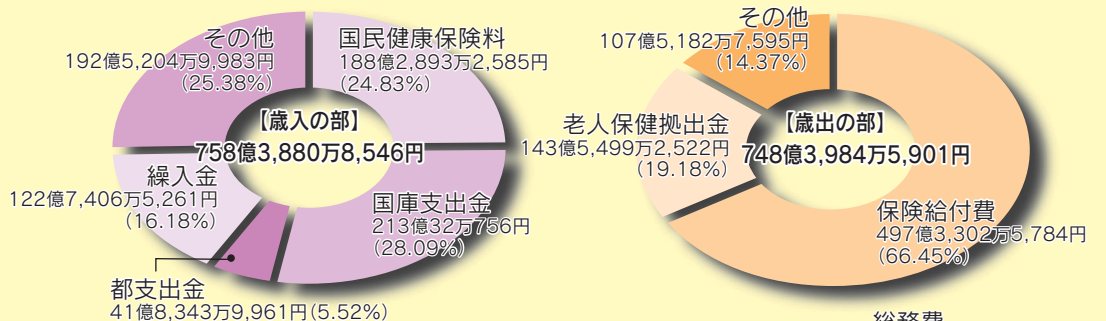


平成18年度 各会計決算

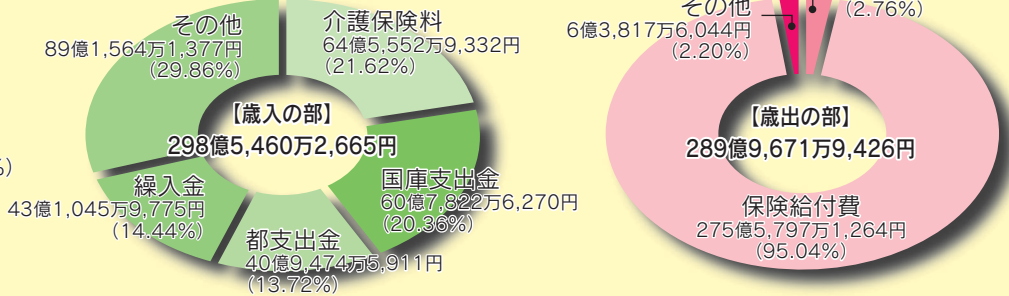
一般会計



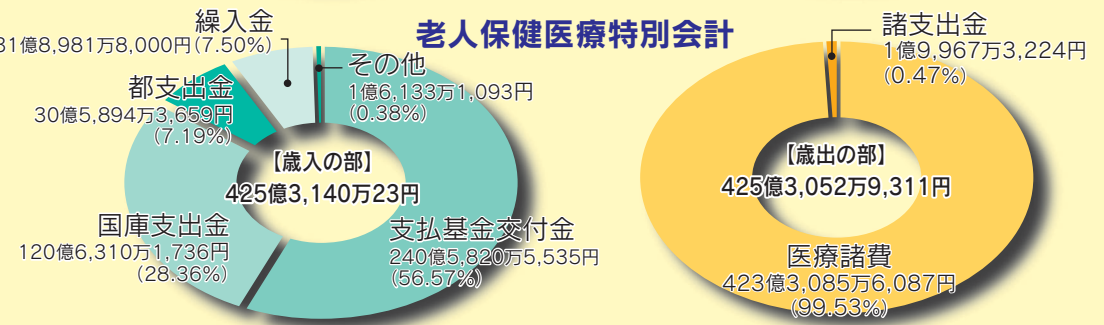
国民健康保険特別会計



介護保険特別会計



老人保健医療特別会計



平成18年度各会計決算 決算特別委員会での審査と本会議の議決

平成18年度各会計決算の審査と本会議の議決について、9月25日の本会議において、決算特別委員会を設置しました。10月2日に本特別委員会を開会し、新井英生委員長、うすい浩一副委員長、大島芳江副委員長を選任し、10月11日までに6日間審査を行いました。

議会は、この議案を審査するため、9月25日の本会議において、決算特別委員会を設置しました。10月2日に本特別委員会を開会し、新井英生委員長、うすい浩一副委員長、大島芳江副委員長を選任し、10月11日までに6日間審査を行いました。

「老人保健医療特別会計」の歳入歳出決算についての議案が提出されました。

しかし、財政調整交付金への依存度は依然として高く、特別区税を安定的に確保することが、今後の行財政運営における大きな課題であるといえます。

決算の概要

平成18年度予算は、リーディングプロジェクト推進事業がはじめて予算化され、「魅力と個性のある美しい生活都市」「自立し支えあい安心して暮らせる安全都市」「人間力と文化力を育み活力あふれる文化都市」「自己進化する協働型自治体」の4つの柱のもと、「協働でくらしと文化と産業を育む予算」と銘打ち編成、執行されました。

一般会計は、歳入で2千336億8千485万4千19円、歳出で2千254億1千290万4千455円となり、前年比では、歳入は2.38%増、歳出は1.05%増となりました。

普通会計決算では、実質収支は77億円の黒字で、前年度に比べ約29億円の増となりました。

また、財政運営の弾力性や健全性を示す経常収支比率は、72.8%と、前年度に比べ5.7ポイント

主な質疑事項



厳しい財政状況のもと、歳入の確保や歳出の見直しをはじめ、区のイメージアップや教育問題等について、多くの委員が様々な角度から質疑を行いました。

歳入に関しては、財政調整交付金について、収入未済や不納欠損への対策等、歳入の確保に対する区の取り組み状況等に関して質疑を行いました。

歳出に関しては、子育て支援策や、介護予防、健康診査等の取り組み、高齢者・障害者福祉について等、質疑を行いました。

区のイメージアップに関して、各種イベントや観光資源に関する区内外への更なるPR、あだちブランドの確立、偏った

決算特別委員会委員(25名)

新井 英生 委員長	いいくら 昭二 委員
うすい 浩一 副委員長	たがた 直昭 委員
大島 芳江 副委員長	淵上 隆 委員
ほつち 易隆 委員	あかし 幸子 委員
金田 正 委員	金沢 美矢子 委員
市川 おさと 委員	鈴木 けんいち 委員
馬場 信男 委員	さとう 純子 委員
高山 延之 委員	橋本 ミチ子 委員
渡辺 ひであき 委員	工藤 哲也 委員
古性 重則 委員	鈴木 あきら 委員
白石 正輝 委員	秋山 ひでとし 委員
長塩 英治 委員	へんみ 圭二 委員
長井 まさのり 委員	(25名)

決算特別委員会での審査結果

10月11日に質疑を終了し、各会派の討論及び無党派議員の意見表明の後、採決しました。

その結果、平成18年度「一般会計」「国民健康保険特別会計」「介護保険特別会計」歳入歳出決算については、挙手多数により

本会議での議決結果

10月19日の本会議において、新井英生委員長が、本特別委員会での審査結果を報告しました。その後採決を行い、委員会決定のとおり認定しました。

区議会ダイヤル

- 足立区議会自由民主党 ☎3880-5760
- 足立区議会公明党 ☎3880-5765
- 日本共産党足立区議団 ☎3880-5770
- 足立区議会民主党 ☎3880-5775
- 無党派 ☎3880-5780

*議員の連絡先は、わたしの便利帳や区議会ホームページなどでご確認ください。いたどうか区議会事務局にお問い合わせください。

足立区議会事務局 ☎3880-5996
ホームページ <http://www.gikai-adachi.jp>